



## 2020年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年7月4日

上場会社名 わらべや日洋ホールディングス株式会社

上場取引所 東

コード番号 2918

URL <http://www.warabeya.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大友 啓行

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 浅野 直 (TEL) 03-5363-7010

四半期報告書提出予定日 2019年7月5日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無：無

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年2月期第1四半期の連結業績（2019年3月1日～2019年5月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年2月期第1四半期	54,284	△0.3	1,115	△0.1	1,089	△2.8	703	△1.8
2019年2月期第1四半期	54,461	0.2	1,116	△30.3	1,120	△30.5	716	△33.8

(注) 包括利益 2020年2月期第1四半期 639百万円 (23.5%) 2019年2月期第1四半期 517百万円 (△46.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年2月期第1四半期	40.06	ー
2019年2月期第1四半期	40.85	ー

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年2月期第1四半期	86,881	44,181	50.7
2019年2月期	84,635	44,242	52.1

(参考) 自己資本 2020年2月期第1四半期 44,048百万円 2019年2月期 44,120百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年2月期	ー	0.00	ー	40.00	40.00
2020年2月期	ー	ー	ー	ー	ー
2020年2月期（予想）	ー	0.00	ー	40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2020年2月期の連結業績予想（2019年3月1日～2020年2月29日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	112,000	0.4	1,600	△5.6	1,860	△7.5	590	△34.5	33.61
通期	219,500	1.8	2,500	63.8	2,700	52.8	700	14.7	39.88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）一、除外 一社（社名）一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年2月期1Q	17,625,660株	2019年2月期	17,625,660株
② 期末自己株式数	2020年2月期1Q	72,882株	2019年2月期	74,162株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年2月期1Q	17,551,519株	2019年2月期1Q	17,534,638株

(注) 当社は、役員報酬BIP信託を導入しており、信託が所有する当社株式は自己株式に含めて記載しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書 .....	5
四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(追加情報) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかな回復基調で推移しましたが、通商問題をはじめとする海外経済の不確実性や、金融資本市場の変動の影響などにより、依然として先行き不透明な状況が続いております。

食品業界では、エネルギー価格の上昇、人手不足に伴う労働コストや物流コストの上昇などがあり、引き続き厳しい経営環境となりました。

このような状況下、当社グループの当第1四半期連結累計期間の売上高は、主力事業である食品関連事業において、米国子会社の売上伸長により拡大したものの、食材関連事業において水産加工品の取扱高が減少したことなどにより、542億8千4百万円（前年同期比1億7千6百万円、0.3%減）となりました。

利益面では、食品関連事業における商品規格の見直しが寄与したものの、人件費の上昇影響などにより、営業利益は11億1千5百万円（前年同期比0百万円、0.1%減）、経常利益は10億8千9百万円（前年同期比3千万円、2.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、7億3百万円（前年同期比1千3百万円、1.8%減）となりました。

セグメントごとの事業概況は、以下のとおりです。

#### [食品関連事業]

国内事業売上高は微減となったものの、米国子会社の売上伸長により、売上高は446億6千9百万円（前年同期比1億8千1百万円、0.4%増）となりました。利益面では、人件費の上昇などによる費用負担の増加はあったものの、商品規格の見直しなどが寄与し、営業利益は11億8千2百万円（前年同期比2億2千1百万円、23.1%増）となりました。

#### [食材関連事業]

水産加工品や鶏加工品の取扱高が減少したことなどにより、売上高は39億6千5百万円（前年同期比3億3千9百万円、7.9%減）、営業利益は1千4百万円（前年同期比2千4百万円、63.1%減）となりました。

#### [物流関連事業]

売上高は35億3千7百万円（前年同期比2億9百万円、5.6%減）となりました。また、人件費の上昇などにより、7千1百万円の営業損失（前年同期は1億1千5百万円の営業利益）となりました。

#### [食品製造設備関連事業]

売上高は6億9千万円（前年同期比7千7百万円、12.6%増）となりました。利益面では、前期のグループ向け大型案件の反動減により5百万円の営業損失（前年同期は1億2千1百万円の営業利益）となりました。

#### [人材派遣関連事業]

食品業界向けの売上が増加したことにより、売上高は14億2千万円（前年同期比1億1千3百万円、8.7%増）となりましたが、本社移転に伴う一時費用の発生などにより営業利益は5千8百万円（前年同期比2千万円、26.0%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は前連結会計年度末に比べて22億4千5百万円増加し、868億8千1百万円となりました。これは、受取手形及び売掛金が増加したことによるものです。

負債は前連結会計年度末に比べて23億6百万円増加し、427億円となりました。これは、短期借入金、支払手形及び買掛金が増加したことによるものです。

純資産は前連結会計年度末に比べて6千万円減少し、441億8千1百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が増加したことおよび利益剰余金の配当によるものです。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年2月期の第2四半期連結累計期間および通期の業績予想は、2019年4月12日付「2019年2月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」で発表しました数値から変更していません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,057	3,828
受取手形及び売掛金	17,403	19,345
商品及び製品	3,810	4,739
原材料及び貯蔵品	947	1,023
その他	1,959	1,368
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	27,178	30,305
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	54,002	54,064
減価償却累計額	△31,118	△31,558
建物及び構築物(純額)	22,884	22,506
機械装置及び運搬具	19,373	19,442
減価償却累計額	△15,094	△15,331
機械装置及び運搬具(純額)	4,279	4,110
土地	12,603	12,603
建設仮勘定	1,217	1,245
その他	16,668	16,433
減価償却累計額	△8,028	△8,148
その他(純額)	8,639	8,285
有形固定資産合計	49,625	48,751
無形固定資産		
のれん	352	329
その他	759	727
無形固定資産合計	1,112	1,056
投資その他の資産		
その他	6,723	6,771
貸倒引当金	△2	△2
投資その他の資産合計	6,720	6,768
固定資産合計	57,457	56,576
資産合計	84,635	86,881

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年5月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,608	10,724
短期借入金	—	1,200
1年内返済予定の長期借入金	646	666
未払金	8,472	8,252
未払法人税等	268	178
賞与引当金	1,323	2,006
役員賞与引当金	—	28
その他	4,167	4,298
流動負債合計	24,487	27,356
固定負債		
長期借入金	2,442	2,275
リース債務	8,434	7,992
退職給付に係る負債	3,377	3,414
役員株式給付引当金	85	89
資産除去債務	1,451	1,457
その他	115	114
固定負債合計	15,906	15,343
負債合計	40,393	42,700
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	8,049	8,049
資本剰余金	8,100	8,100
利益剰余金	28,254	28,253
自己株式	△217	△213
株主資本合計	44,186	44,189
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	175	96
繰延ヘッジ損益	△0	△0
為替換算調整勘定	△39	△40
退職給付に係る調整累計額	△202	△196
その他の包括利益累計額合計	△66	△141
非支配株主持分	121	133
純資産合計	44,242	44,181
負債純資産合計	84,635	86,881

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年3月1日 至 2018年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年5月31日)
売上高	54,461	54,284
売上原価	46,170	45,740
売上総利益	8,290	8,544
販売費及び一般管理費	7,174	7,428
営業利益	1,116	1,115
営業外収益		
受取利息	3	3
受取配当金	2	2
受取賃貸料	42	40
その他	37	8
営業外収益合計	84	54
営業外費用		
支払利息	32	31
賃貸収入原価	32	32
その他	16	17
営業外費用合計	80	80
経常利益	1,120	1,089
税金等調整前四半期純利益	1,120	1,089
法人税、住民税及び事業税	553	456
法人税等調整額	△160	△81
法人税等合計	393	374
四半期純利益	726	714
非支配株主に帰属する四半期純利益	10	11
親会社株主に帰属する四半期純利益	716	703

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年3月1日 至 2018年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年5月31日)
四半期純利益	726	714
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	23	△79
繰延ヘッジ損益	3	△0
為替換算調整勘定	△239	△0
退職給付に係る調整額	4	5
その他の包括利益合計	△208	△75
四半期包括利益	517	639
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	519	628
非支配株主に係る四半期包括利益	△1	11



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2018年3月1日至2018年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	食品関連 事業	食材関連 事業	物流関連 事業	食品製造 設備関連 事業	人材派遣 関連事業	計		
売上高								
外部顧客に対する売上高	44,487	4,305	3,747	613	1,307	54,461	-	54,461
セグメント間の 内部売上高または振替高	-	730	1,100	3,283	1,986	7,100	△7,100	-
計	44,487	5,035	4,847	3,897	3,293	61,562	△7,100	54,461
セグメント利益	960	39	115	121	79	1,316	△199	1,116

(注) 1. セグメント利益の調整額△199百万円には、セグメント間取引消去△35百万円および報告セグメントに配分していない全社費用△163百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自2019年3月1日至2019年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	食品関連 事業	食材関連 事業	物流関連 事業	食品製造 設備関連 事業	人材派遣 関連事業	計		
売上高								
外部顧客に対する売上高	44,669	3,965	3,537	690	1,420	54,284	-	54,284
セグメント間の 内部売上高または振替高	-	670	1,150	675	1,873	4,371	△4,371	-
計	44,669	4,636	4,688	1,366	3,294	58,655	△4,371	54,284
セグメント利益又は損失 (△)	1,182	14	△71	△5	58	1,179	△63	1,115

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△63百万円には、セグメント間取引消去99百万円および報告セグメントに配分していない全社費用△162百万円が含まれております。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

前第2四半期連結会計期間より、従来「その他」で区分していた「食品製造設備関連事業」「人材派遣関連事業」について、量的に重要性が増したため報告セグメントとして記載する方法に変更しております。これに伴い、前第1四半期連結累計期間の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で記載しております。